

第17回大会 発表事例一覧

分科会	テーマ	開始	発表タイトル	所属	発表者	助言者
	No	時間				
第1分科会	1		子ども・若者が輝くまち 世田谷、 6 一人ひとりに向きあった実践			樋口美津子 森田規子
	1	13:30	子どものショートステイを通して地域での子育てを支える ー福音寮の取り組みー	社会福祉法人福音寮	トキタ ひとみ 時田 瞳	
	2	13:55	世田谷区発達障害相談・療育センター「げんき」の事業概要および幼児期における新規相談の傾向について	世田谷区発達障害相談・療育センター「げんき」	イセ ケイジ ハヤシ コウジ ホンダ ナオヒサ 猪瀬 桂二、林 康治、細田 尚久	
	3	14:20	子ども自身の発達を支える支援を目指して ーAちゃんとの関わりを通してー	社会福祉法人嬉泉 子どもの生活研究所 めばえ学園	モリ カホ 森 佳穂	
	4	14:50	若者の主観的幸福感に関する研究	東京都市大学人間科学部人間科学科教育人間学研究室 3年	ゼンキ ハルナ ニシ サラ ウキス くるみ、 田中 カナミ ヒキチ ホノカ 善木 悠那、西 紗楽、浮須 くるみ、田中 叶実、引地 穂香	
	5	15:15	子どもの健やかな育ちを支える支援の検討 ーソーシャルワークプロジェクト活動を通してー	昭和女子大学人間社会学部福祉社会学科 1年	ヒノ アイリ イシヅカ コ コ ミ イワサキ ナ ホ キクタ サ ヨ オリハラ サ キ 日野 愛梨、石塚 瑚々美、岩崎 南歩、菊田 彩代、折原 冴姫、 マツシマ ミオ 松島 美桜	
	6	15:40	若者の抱く子育て観についての研究	東京都市大学人間科学部人間科学科教育人間学研究室 3年	イワト リン ウラ マリ カ コイケ ツムハ サワダ テン モリモト ミオ 岩戸 凜、浦 麻里花、小池 紬巴、澤田 天、森本 美桜	
	7	16:05	子ども一人ひとりの興味関心を活かした保育	社会福祉法人嬉泉 鎌田のびやか園分園	サトウ ヒサタケ クロス アイリ サカイ ミキ 佐藤 尚武、黒須 彩理、酒井 美喜	
第2分科会	2		地域をつなぐネットワーク、 6 一人ひとりに向きあった実践			奥貫紀文 宮川善章
	1	13:30	デイでのやりがいがある地域とつながる ーサービス利用者だって地域の一員ー	社会福祉法人こうれいきょう デイホーム池尻	オチアイ ケンイチ タカハシ ヒロカズ 落合 謙一、高橋 宏和	
	2	13:55	安心できる関係を築くために ー新たな出会いを通してー	社会福祉法人せたがや檜の木会 まもりやま工房	タジマ カズミ 田島 和美	
	3	14:20	公開セミナーにおけるアンケート調査 ー複数回実施の比較検証ー	東京リハビリテーションセンター世田谷	マツダ ナオヤ タカ アラ ジュン ワタナベ シゲト 松田 直也、高荒 淳、渡辺 重人	
	4	14:50	市民が運行する「玉川おでかけバス」の活動報告 ーだれもが自由にお出かけできる地域を目指す市民活動ー	世田谷区福祉移動支援センター (おでかけサポーターズ)	イチムラ カズユキ アキモリ テー アサクラ シンジ イトウ ジュンイチ イシカワ レイコ 市村 和行、秋森 かつ枝、浅倉 信次、伊藤 潤一、石川 令子、 イシイ 石井 美紀	
	5	15:15	世田谷版地域包括ケアシステム ー地区の取り組みから見たことー	世田谷区保健福祉政策部保健福祉政策課	モチヅキ ミキ イシイ シュンスケ オブラ アユミ 望月 美貴、石井 俊祐、小倉 歩美	
	6	15:40	それぞれの「自立」に向き合う ーなかまっち地域生活支援26年を振り返ってー	特定非営利活動法人つどい 世田谷区立身体障害者自立体験ホームなかまっち	ハラ ヒロミ、ハセガワ ヨシエ ホソヤ ユウイチ キドコロ 原 ひろみ、長谷川 芳江、細谷 祐一、城所 なつみ	
	7	16:05	世田谷区の地域猫は幸せか？ ー猫と人間のあるべき関係を考えるー	昭和女子大学人間社会学部福祉社会学科 奥貫紀文ゼミ	アラキ アズミ イデ スズ ウダガワ ミカエ オノゴラ リコ カクラ モエナ 荒木 杏実、井出 寿、宇田川 美香恵、小野寺 莉子、角田 萌茄、 カガワ ユウキ カイスエ マヤ タキシタ ハナ ナガヤマ マサ ムラオカ ノゾミ 掛川 祐希、彼末 茉耶、瀧下 花菜、長山 麻緒、村岡 希美	
第3分科会	3		多様性を認めあう共生社会づくり			諏訪徹 安藤秀彦
	1	13:30	「みんなが生きる」を実現する世代間交流 ー昭和小学校とのふれあいを通してー	社会福祉法人奉優会 優っくりグループホーム下馬	スギハラ チ ク マ 杉原 知久磨	
	2	13:55	口腔ケアを通した外国籍職員との連携・協働 ー介護現場の多文化共生を目指してー	社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団 特別養護老人ホーム芦花ホーム	ブイ ティ フェン、リュウ キンズイ、ギリ ビニタ、タキザワ ブイ ティ フェン、リュウ キンズイ、ギリ ビニタ、滝澤 かおる	
	3	14:20	ホームスタートの仕組みと資源開発 ー家庭訪問型子育て支援の取り組みの経緯と今後の展望ー	特定非営利活動法人せたがや子育てネット	バンシ サトミ マツモト オリエ バンシ 里美 、松本 居恵	
	4	14:50	本人発信で地域とつながるおもてなしカフェの実現 ー認知症事業は誰のもの？ー	社会福祉法人奉優会 奥沢地域包括支援センター	オカドメ モエコ タジマ アキ 岡留 萌子、田島 亜希	
	5	15:15	特養における外国人職員の活躍と異文化力を活かしたサービス向上の取り組み	社会福祉法人奉優会 特別養護老人ホーム等々力の家	イルファン ムアフーフ、ウィンディ メイレントリ、ノファ ナディラ	
	6	15:40	インクルーシブスポーツフェスタについて	日本大学文理学部社会福祉学科 NPO法人えるぶ	ナガヤマ カリン シゲオカ ユウキ ヒロカタ ミズキ 永山 夏鈴、重岡 侑希、廣方 瑞希 ハヤシダ ナカゲト アヤネ 林田 徹也、中里 絢音	
	7	16:05	誰もが参加できるスポーツを用いた地域コミュニティ活性化 ー多世代・多様な人々を繋ぐ10年の軌跡ー	一般社団法人輝水会	キバタ ミオ テヅカ ユミ 木畑 実麻、手塚 由美	
第4分科会	3		多様性を認めあう共生社会づくり、 4 ケアにおける協働・連携			荒井浩道 後藤悠里
	1	13:30	吃音当事者を支えるつながりの力 ー「ういーすた関東」のアンケート調査から見てきた思いと「受験・就活相談会」の実践ー	成城大学社会イノベーション学部心理社会学科 3年、ういーすた関東副代表 ういーすた関東代表	オサリ イケダ 長利 さくら 池田 悠真	
	2	13:55	介護タクシー業界の将来展望 ーキーワードの一つは、「地域連携」ー	世田谷区福祉移動支援センター「そとでる」	ヨシハラ コウイチ ヤマダ ナル ミ ノベ ヨリハル 吉原 浩一、山田 瀬美、野辺 頼晴	
	3	14:20	性格診断「MBTI」が学生の対人関係へ及ぼす影響について	東京都市大学人間科学部人間科学科 3年	ナカヤマ サトエ マツオ ユイ マツバラ ル ナ ヤマガキ リナ ヤモリ アヤネ 中山 智絵、松尾 優衣、松原 琉菜、山崎 利奈、矢守 彩音	
	4	14:50	友人関係の築き方について ー性別で変わる友情のカタチー	東京都市大学人間科学部人間科学科 3年	ウエシマ ユウ クリキ ル ナ コウノ ナナホ タカハシ サキネ 上島 優、栗城 流月、河野 七穂、高橋 咲音	
	5	15:15	日本で暮らす外国人障害者の現状に関する調査	成城大学社会イノベーション学部心理社会学科 3年	ナメキ マナカ 行木 愛佳	
	6	15:40	皆の「居場所」 ー明日もデイホームにきたい（来たい・期待）ー	社会福祉法人こうれいきょう デイホーム三宿	ニシオカ ヒロコ タムラ カズヤ 西岡 弘子、田村 和也	

第17回大会 発表事例一覧

分科会	テーマ	開始 時間	発表タイトル	所属	発表者	助言者
	No					
第5分科会	4 ケアにおける協働・連携					
	1	13:30	一人の入居者に、みんなで向き合う －個別ケアの仕組み化－	社会福祉法人奉優会 特別養護老人ホーム下馬の家	ワタナベ 渡邊 優香里、荻野 洋平、前田 尚伸	石井りな 山本学
	2	13:55	濃厚短時間所内研修 －我らSAT帯－	社会福祉法人奉優会 特別養護老人ホーム代田の家 社会福祉法人奉優会 特別養護老人ホーム弦巻の家	ミヤシタ 宮下 昭俊 クロキ 黒木 希美、下園 亜希子	
	3	14:20	特別養護老人ホームにおける多職種で取り組むフットケア （フットケアの目的と重要性） －足を観察しリスクを予防する－	社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団 特別養護老人ホーム上北沢ホーム	アライ 新井 優、小倉 桃夏	
	4	14:50	摂食・嚥下・栄養の多職種連携「もぐもぐチーム」の活動報告	社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団 訪問看護ステーション三軒茶屋 社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団 世田谷ホームヘルプサービス 社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団 特別養護老人ホーム芦花ホーム 社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団 訪問看護課	シライシ 白石 哲也、和仁 智子 ナガシマ 永嶋 千秋 ワタナベ 渡辺 三恵子 タケウチ 竹内 洋子	
	5	15:15	特養医務室における生産性向上への取り組み －記録用紙改訂と申し送り簡略化に焦点を当てて－	社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団 特別養護老人ホーム芦花ホーム	ヨシヒロ 吉廣 祥子、黒野 大希、寺尾 洋介	
	6	15:40	リハビリ介護テクノロジーによる効果から推測される介護体系への考察 －能力に応じた日常生活の維持を求めて－	社会福祉法人友愛十字会 特別養護老人ホーム砧ホーム	ユヤノ 小谷野 祐樹、斉藤 真文	
	7	16:05	等々力の家居宅が実践するスピード連携の紹介	社会福祉法人奉優会 等々力の家居宅介護支援事業所	タカハシ 高橋 福太郎、谷澤 しのぶ	
第6分科会	5 福祉の魅力発信、 6 一人ひとりに向きあった実践					
	1	13:30	版画で広がる表現とつながる輪 －小さな軌跡から伝わる想い－	社会福祉法人武蔵野会 世田谷区立世田谷福祉作業所	キヨタ 清田 千乃、田中 萌愛	徳永宣行 小野貴博
	2	13:55	ソーシャルメディアの力で実現するグループホームの魅力発信	社会福祉法人奉優会 優っくりグループホーム鎌田	スギモト 杉本 りな、エレン フィトリアニー	
	3	14:20	在宅復帰へ向けた介護リハーサル －弦巻看多機だからできたこと－	社会福祉法人奉優会 優っくり看護小規模多機能介護弦巻	サトウ 佐藤 祐樹	
	4	14:50	デイサービスにおけるカードゲームの実践と効果 －私が私らしくあるために－	社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団 デイ・ホーム芦花	コジマ 小島 隆己、安藤 敦子、渡辺 知子	
	5	15:15	世代を超えたつながり【温もり】 －園児と高齢者の触れ合い－	社会福祉法人日本フレンズ奉仕団 特別養護老人ホームフレンズホーム 社会福祉法人日本フレンズ奉仕団 デイ・ホーム中丸 社会福祉法人日本フレンズ奉仕団 デイ・ホーム上馬 社会福祉法人日本フレンズ奉仕団 おともだち・ララ保育園	イトウ 伊藤 宥哉 サカイ 酒井 大介 ナガトモ 永友 芽都 ヤマダ 山田 綾	
	6	15:40	ターゲットに向けた最適アプローチ －ともにとりくみ、ともに採る。－	社会福祉法人奉優会 人事部	ウエスギ 上杉 あかね、水野 雅代	
	7	16:05	ナラティブアプローチ －伴走型採用の出会いから活躍まで－	社会福祉法人奉優会 人事部	トリイ 鳥居 幸代	
第7分科会	6 一人ひとりに向きあった実践					
	1	13:30	最期まで住み慣れた我が家で暮らせるためには －一人ひとりに向き合い、本人だけでなく家族も支援の実践－	株式会社やさしい手 看護小規模多機能かえりえ用賀	アイカワ 相川 しのぶ	杉原たまえ 田中美佐
	2	13:55	「りすた」を通して知的障害者を社会に繋げる －10年間のひきこもり生活後に見えてきた外の世界－	公益財団法人 世田谷区保健センター	シノビ 紫尾田 リエ、小金丸 紀子、中馬 麻香里、能願 ゆかり	
	3	14:20	Aさんの加齢による配慮	社会福祉法人せたがや檜の木会 世田谷区立千歳台福祉園	オオスミ 大隅 美加	
	4	14:50	きっかけを大切にし新しいことにチャレンジ	社会福祉法人せたがや檜の木会 世田谷区立千歳台福祉園	タキシタ 瀧下 雅晶	
	5	15:15	Aさんとの葛藤	社会福祉法人せたがや檜の木会 世田谷区立千歳台福祉園	イノウエ 井上 直彦	
	6	15:40	ひきこもり(8050)支援の手引き －高齢者・障害者等を支える専門職の視点－	社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団 （アクションプラン10 プロジェクトチーム）	ウリュウ 瓜生 律子、木本 義彦、竹内 洋子	
	7	16:05	特養看護が使いこなすAI技術搭載ポータブルエコー －排泄ケアを可視化し薬の減量に成功した事例－	社会福祉法人奉優会 特別養護老人ホーム等々力の家	トガシ 富樫 麻子	
第8分科会	6 一人ひとりに向きあった実践					
	1	13:30	「人差し指の意思表示」	社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団 地域密着型特別養護老人ホーム 寿満ホームかみきたざわ	モンジュウジ 文珠寺 達郎、竹田 美規子	神田裕子 横尾拓哉
	2	13:55	キーワードは「こまつ」	社会福祉法人こうれいきょう 小規模多機能ホーム三宿	コマツ 小松 さやか	
	3	14:20	歩行機能向上に向けた多角的アプローチ －段階的な歩行訓練とモチベーション向上支援－	社会福祉法人奉優会 等々力の家デイホーム	オザワ 小澤 千亜紀	
	4	14:50	あなたの安心になりたい －想いを紡ぐターミナルケア－	社会福祉法人奉優会 特別養護老人ホーム弦巻の家	ナガタ 永田 麻耶、君島 由佳	
	5	15:15	奮闘！弦巻ショートステイ！ －ICT活用・価値創造で進化する次世代ショートステイの形－	社会福祉法人奉優会 特別養護老人ホーム弦巻の家	キタムラ 北村 果央、吉田 雅子	
	6	15:40	パーソナライズドリハビリで夢の実現へ －離床と立位と介護のチカラ－	社会福祉法人奉優会 特別養護老人ホーム弦巻の家	テラシマ 寺嶋 拓哉、横塚 有真、桑原 暁乃	
	7	16:05	「起こす」の負担を減らす －支持面・視覚に着目した動作誘導（介護方法）について－	社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団 訪問看護ステーション三軒茶屋	フジモト 藤本 祥多	

※発表事例3のあとに10分間休憩

第17回大会 発表事例一覧

分科会	テーマ	開始 時間	発表タイトル	所属	発表者	助言者
	No					
ポ ス タ ー 1	4		ケアにおける協働・連携、 6 一人ひとりに向きあった実践			山戸茂子 板谷雅光
	1	コアタイム 15:10 ～ 15:45	日々是好日 ー自分らしく生きるためにー	社会福祉法人奉優会 代沢地域包括支援センター	篠崎 広一	
	2		より地域に頼られる法人になる為に ー在宅系サービスの絆ー	社会福祉法人大三島育徳会 博水の郷	コシヅカ 腰塚 寛、金子 リカ、松沢 詩央里、是永 雅之	
	3		ご利用者様の遠方帰省に同行した支援の実践と考察	株式会社HABING	クマガイ 熊谷 ユウタ 勇太	
	4		子どもたちへのより良い学習・居場所支援を行うために ー福祉と他分野の視点からー	日本大学文理学部社会福祉学科（せたがやゼミナール）	イトウ 伊藤 ユキナ 幸和、井原 イハラ 颯斗、天野 アミノ 伊織	
ポ ス タ ー 2	2		地域をつなぐネットワーク、 6 一人ひとりに向きあった実践			田中耕太 長岡光春
	1	コアタイム 15:10 ～ 15:45	地域住民と作る深沢包括の介護予防事業	社会福祉法人奉優会 深沢地域包括支援センター	イシイ 石井 タカシ 貴志	
	2		入退院支援の取り組み	一般社団法人至誠会第二病院 総合患者支援室	カマタ 鎌田 エリコ 江利子	
	3		個別ニーズに合わせた向上訓練 ー生活に彩りを。また行きたくなるデイ作りー	社会福祉法人奉優会 奉優デイサービス池尻	カリヤ 刈谷 サトミ 里美	
	4		ネックスピーカー導入による業務効率化と情報共有の強化 ーICT化への抵抗感の壁を破ることで見えてきた新しい安心感ー	社会福祉法人奉優会 デイホーム奥沢	ミヤモト 宮本 マリコ 真理子	

ワークショップ	ワークショップテーマ：「ひとりひとりがありのままに生きられるまち世田谷」 【基調講演】 渡邊 美佐緒 氏「当事者中心の福祉を追い続けて」～障がいのある人の生活支援の現場50年から学んだこと～をふまえ					—
	14:00～15:00	学生理事	昭和女子大学人間社会学部福祉社会学科 3年	彼末 茉耶		
			日本大学文理学部社会福祉学科 3年	廣方 瑞希		
			東京都市大学人間科学部人間科学科 3年	岩戸 凜		
	14:00～15:00	学生実行委員	昭和女子大学人間社会学部福祉社会学科 3年	掛川 祐希、瀧下 花菜		
			日本大学文理学部社会福祉学科 3年、2年、1年	雷 蓮、天野 伊織、西尾 匠史、山田 璃緒		
			駒澤大学文学部社会学科社会福祉学専攻 3年	市川 麻乃、小笠原 瞳		
			東京都市大学人間科学部人間科学科 4年	鈴木 彩那、西城 里咲		
			日本体育大学体育学部健康学科 3年	大竹 龍太、田村 裕介		
			東京農業大学国際食料情報学部国際農業開発学科 4年、3年	遠藤 裕斗、佐々 和輝		